

あすなろ通信

No. **128**

2024.11.1発行

あすなろ保育園後援会

飯田市育良町3-15-2

TEL (0265)23-4656

9月のお空を泳いでいる

卒園児の親の一真堂さんからいただきました。

お披露目の日、大空に泳ぐこいのほりに手を叩いたり思い思いの喜びがあふれていました。

こいのぼりの歌の大合唱も楽しんでいきます。



あすなろ
は
今

つくし組	(0歳)	9名
たんぼぼ組	(1歳)	11名
ひまわり組	(2歳)	9名
かっぱ組	(3歳)	5名

まゆの
雑記帳

繋がり続ける縁・園

創立の頃、長男真太郎さんをおすなろに預けていた、株式会社一真堂会長の岩間博明さんよりご寄付を頂き、子どもたちの大好きな鯉のぼり、遊具などを購入させて頂きました。

あすなろ通信を見て、ずっと気にかけて下さっていたというお話をお聞きし、OBの皆さん、地域の皆さんの支えの中で、あすなろ保育園があることを改めて実感しました。

皆さんが創り上げてきて下さった土台の中で、今、私たちは安心して保育ができています。

本当にありがとうございます。



子どもと歩くとおもしろい

あすなる保育園は、天気良く出かけられる日には、毎日のように散歩に出かけています。散歩に出かけることが楽しみな子ども達。出かけると、人、動物、工事の車、虫、花等いろいろなものに出会えます。



0歳児
つくし組

「あれ欲しいよ〜」
「下りたいよ〜」

思いが膨らむ散歩に

4カ月の子は、保育士と同じ目の高さで自然を感じられるようにおんぶ、つかまり立ちが不安定な子は避難車の中の椅子に座って、気になるものがあればつかまり立ちをして見て、つかまり立ちができる子は避難車の中で自由に移動して見たいものを見て散歩を楽しんでいます。

0歳児は、出会うもの全てが初めてなので、ゆっくり進みながら、草や花を見せたり、手を伸ばしてきたら渡して、躊躇して手を伸ばさない子にも、近くで見せながら、「きれいだね」など話しながら、匂いを感じたり興味を湧くような関わり方をしています。

また、カエルやバッタなどもよく見えるように避難車の中に放すこともあります。いろいろなものに出会いながら、綺麗、面白い、怖いなど心が動く子どもたちです。

風、音、匂いなども一緒に感じ、日々の出会いを丁寧に繰り返し楽しんでいます。最近では自分で見つけて指さしをして取ってほしいと伝えることが多くなっています。



コスモスとって〜 と次々に



ちょうちょみつけた〜



カエル見つけた。どこどこ?と近くに集まってきました



柿を見つけておりたいの!



遊歩道のくぼみを見つけて「ガタン、ガタン」と線路に見立てて歩いて保育士を見てニッコリ。



たんぽぽ組
1歳児

変化ある心と身体の成長を

一緒に楽しもう!



松の枝をほうきにして壁や地面をおそうじおそうじ♪



春先、歩き始めの子や、歩行が安定してしっかり歩けるようになってきた子、さらに月齢差で子どもの成長はさまざまでした。

避難車にみんなで乗って、自分で身体を動かして遊べて、草花にも触れられる土手へ行った日は、土手上に始めはあまり気持ちいがなかった子も、友達の楽しそうな様子を見て、挑戦し楽しむようになっていきました。

誰かが実を見つけると“私も!”と必死になって探して、「ん!」と見つけたよと教えに来てくれました。

「あったね〜」と言うと、とても満足そうな表情で大事に握りしめてお土産にしました。

日々の散歩の中で遠くに見えるクレーン車を見つけたり、飛行機の音に「何の音?」とキョロキョロしたり、「なんか



手つなぎ散歩。お友達とつながるのも嬉しいね

くさい！」と銀杏の匂いに気付いたり。いろいろなものを見つけ、感じる子どもと同じ目線になって楽しさを共感することを大事にしてきました。

秋になると保育士と手を繋いで歩いている友達を遊覧車の中から見て、「自分も歩いて行きたい！」と気持ちが膨らみ、歩く子が増え、今度は「友達と繋がりたい！」という気持ちが出てきました。

いろんなところへ出かけることが楽しみになっているたんぼほ組です！



コケを取るのに夢中



マンホールの水たまりで足踏み。水が飛ぶのが楽しい！！段差を落ちないように上手に渡っています



ひまわり組
2歳児

いろいろなものに気づき

イメージが**広がり賑やかな散歩**



「おーい、マメちゃん」「おにぎり持ってくよー」と山登り遠足に行く虚空蔵山を見て叫ぶ子どもたち

友だちや保育士とのやりとりが楽しくなり始めた2歳児。

伝えたい思いが膨らんでいる子どもたちの発した言葉、子どもの動きに気づき、共感することを大事にしてきました。

一人の子の気づきを、他の子にも広げることで一緒になって「楽しい、不思議」などの気持ちが膨らみ、子どもたちの心が動き、伝えたい思いがさらに膨らんでとても賑やかです。

園の周辺全部が散歩コースなので、今日の子どもたちが楽しんでいる姿から、明日

はどこに行こうかと散歩コースを決めています。

なんとなく目的地がわかってきた頃、「段丘に行こう！」と伝えると、「怖いわんちゃんいるからやだ（大きな声で吠える犬）」という子がいました。それも遊びに変えて「静かに行ってみよう！」と話す、足音を立てないように歩く子どもたち。「わん！」と気づかれてしまい、「また明日も行ってみよう！」と散歩へ。「抜き足、忍び足」と子どもたちからの声があり、忍者になって歩いてみると見つかりませんでした。



カエルやバッタ探しに夢中
なんとかバッタを見つけ「おったよ」と友達に見せていました



稲刈り後の田んぼを見て「今日お米ない」と気付く子もいました

子どもたちの発想を楽しみながら連日同じところへ散歩に行くおもしろさがあることに気づきました。

また、イメージが広がることでドキドキする子もお家の置き物など変わらないものがあることで安心したり楽しみになるのかなと思います。



登れるところを探しながら土手登り
自分が登りきると上から手を差し出し「こっちだよ！」と出迎える子どもたち



がっぱ組
3歳児



今日はどこに行こうかな！

みんなで一緒に**楽しもう！**



散歩が大好きな子ども達と、自分たちの写真を使った散歩マップを見て子どもたちの思いを聞きながら目的地を一緒に決めたり、「カエル見つけたい！」など目的を持って出かけています。

「今日どこ行く？」と朝から楽しみな姿もあり、大人も一緒になって日々の散歩を楽しんでいます。

また、秋ごろになると歩くペースも上がり遠出の散歩で、初めての場所も楽しんで

いけるようになっていきます。

子ども達同士で考えることも大切にしなが、「これしたい！！」という目的や初めての場所に行く日があると、子どもたちの散歩に行く気持ちもより高まる姿があります。

一つの発見をみんなで共有することで大きな発見になり、みんなで一緒に楽しんでいます。



草や花など植物に詳しい地域のむつさんを季節に応じて呼び出して、一緒に散歩に行った際に色んな花や遊び方など教えてもらっています。子ども達も興味津々で気になるものがあると持って聞きに行く姿があります。大人も子どもも新しい発見がたくさんありとても楽しいです。



散歩をしながら“龍探し”のごっこ遊びをしていると、近所のお家の入り口に緑の丸い物が！「龍の卵じゃない？」と覗いているとおばちゃんはその木の実をとって一人ひとりにくれました。

おしゃべり♪あのね

◎小さいクラスの子たちがおむつ替えをしているのを見て

Yくん(3歳10か月)「Yもこれしとったよね。かわいかった？」

◎Yくん(3歳9か月)

「(ショウリョウバッタは)優しいバッタ」

「(トノサマバッタは)ぼうしバッタ」



下殿岡神社にある山は、けっこう高くどん登る子や、少し心配そうに登る子もいます。繰り返してやるうちに楽しくなり、身体の使い方もうまくなり、挑戦して出た喜びを感じる姿も増えてきます。



公園に行って身体を動かして遊ぶ日もあります。広場では紐を用意してしっぽ取りをして遊んだり、好きな遊具で遊んだりします。難しかった遊具も少しずつ自分でできるようになり「見て！」と嬉しそうに見せる姿もあります。公園だけでなく子ども達の大好きな消防車など見に伊賀良消防署まで足をのぼすこともあります。



◎川にあぶくが溜まっているのを見て

Eちゃん(3歳6か月)「しゃぼんだま」

◎ポップコーンの芽がなかなか出ず、片付けの作業をしている時

Rくん(3歳7か月)「ずっとねむとったね」

◎保育士「肉じゃが食べるよ」

Aくん(2歳10か月)「にくじゃらし〜」

◎神社で遊ばせてもらった時

保育士「(あそばせてもらったから)なんて言う？」

Hちゃん(3歳5か月)「ごくろうさまでした」

◎お弁当を作って持ってきて

Mちゃん(2歳8か月)「イチゴンボ！」
イチゴとサクランボが混ざった言葉に。

◎カエルを探していてなかなか見つからなかった時に

Aくん(2歳7ヶ月)「カエルちゃんどこかくれとるのー？」

◎カミキリムシを見て

Y君(3歳9か月)「“かみきり”って床屋さんみたい」

◎一真堂さんから頂いたマットを披露する時

保育士「いいもの持ってくるね」

S君(3歳1か月)「サンタさん？」

◎雪を見て

Oくん(3歳)「なんか雪みたい」

◎トノサマガエルを見つけた時

Tくん(2歳6か月)「“おこさま”ガエル!!!」

◎『かおかおどんなかお』の絵本を見ている時

Rくん(1歳11か月)“泣いた顔”の時にはおもいきり泣いた表情に。

“怒った顔”の時は力をいっぱい入れた表情に。

◎保育士「Tくん何歳？」

Tくん(2歳6か月)「おにいさん」

◎飛行機を見て

Tくん(2歳6か月)「ひこうきのおそら」

◎雨が降っていた時

保育士「今日、合羽着てきた？」

Hちゃん(3歳2か月)「着てこなかった。ササッと来た」

◎強い雨で鯉のぼりが揺れているのを見て

Oくん(3歳)「こいのぼり、痛いって(言ってる)」



給食室から

みんな大好き!! ★ 鶏の塩唐揚げ ★

保育園の人気メニューの一つに鶏のから揚げがあります。塩だけのシンプルな味付けですが、鶏の旨味がひきたって美味しく食べられます。簡単に作れるのでぜひ作ってみてください。ちなみに今回、歳末市の模擬店で販売します！この機会にぜひ、園の味を食べてみてください。

【材料】 <40g×5個>

【作り方】

- | | | |
|------|------|--------------------------------|
| 鶏もも肉 | 200g | 1、鶏もも肉は一口大に切り、塩を揉み込み 15分くらいおく。 |
| 塩 | 1.5g | 2、1に片栗粉をまぶす |
| 片栗粉 | 50g | 3、鍋に油をいれ、180度に熱し揚げていく。中まで火が通った |
| 揚げ油 | 適量 | ら出来上がり。 |

*片栗粉のかわりに米粉を使うと、カリっとするだけでなく油の吸収を抑えられますよ！



マイコプラズマ流行中

健和会病院小児科 和田 浩

「マイコプラズマが大流行！」といった報道で心配されている方も多いと思います。

世間では「マイコプラズマ」と言えば「肺炎」、「肺炎と言えば命にかかわる恐ろしい病気」…というイメージで、「怖い病気」という印象を必要以上に持たれていると思います。

マイコプラズマは確かに肺炎をおこすことも多いのですが、実は肺炎まで行かない「かぜ」のレベルで済むことの方が多く、この場合は基本的に自然に治ります。

また、肺炎になっても軽い場合が多いのです。肺炎になったら、マイコプラズマに効きがいいとされる抗菌薬を使うことが多

いですが、肺炎でも自然に治ることもあります。

だから「肺炎」という病名であんまり怖がる必要はありません。

それから、どちらかという小中学生くらいの比較的大きい子がかかりやすい病気です。

ただし、咳はひどくなったり長引いたりする傾向があるし、もともと喘息を持っている子では、マイコプラズマにかかったことで喘息がひどくなることがあったりして、ちょっとやっかいな場合があります。

登園・登校は熱が下がって元気になればOKです。

あすなるの予定

11月7日 焼き芋大会 北方公園

12月1日 歳末市 北方公園
10:00~13:30

出店者
募集

フリーマーケット
あすなるOB関係者限定

1ブース
500円

※申込は11月20日まで



◆子ども達がのびのびと育つよう応援して下さい◆

あすなる後援会にぜひご参加を!

年間(4月~翌年3月まで)1口...3000円(何口でも)
通信費、活動費などに使います。
【振込み先】飯田信用金庫切石支店 ☎ 1520079
あすなる後援会 佐々木俊之

編集 後記

◆虚空歳への山登り。子ども達も頑張ったけど、重たい豚汁背負ってトッピーじいさんもがんばって、いっぱい汗かいたぞ。豚汁はうまかったし、赤石の山並み、ゆったりと天竜川、眼下に飯田の町並み、景色も良かったぞ。②

◆あすなるっこ 2号の小学校最後の運動会がありました。成長した姿は、親になれた嬉しさを感じます。はだしの運動会が懐かしい。③

◆やっとな秋の訪れですね。子ども達の素敵な瞳は何を見つけるのかな?そして心を動か

かし、明日を楽しみにできるんだなあ、良いなあ。④

◆聞いた事はあるけれど、関係ないなあと思ってた子育てと親の介護問題、我が家にもきています。⑤

◆虚空歳への山登りも終わり、焼き芋大会の落葉集めが始った。あすなるの秋。子どもたちの充実した笑顔がいっぱいの秋です。歳末市の準備も始りました。今年はおたかい一日になりますように。地域の方、OBのみんなに合える嬉しい一日、大人の笑顔いっぱいの歳末市、楽しみだな。⑥